

2つの企画展を開催

新カトリック大事典の成り立ちを紹介

3つのキーワードでみる学生寮100年の歴史

企画展「新カトリック大事典」展

6号館1階展示スペース3および図書館1階において、企画展「新カトリック大事典」展」が開催中だ。

「新カトリック大事典」は、本学が1977年に企画を開始し、96年



から2010年にかけて全4巻と別巻を上梓したもので、大学出版事業としては稀有な百科事典だ。現在は、オンライン供用により、学生や研究者など広く社会に貢献している。

6号館1階展示スペース3では、前身の「カトリック大辞典」を含む年譜のパネルなどの展示の



他、モニターで大事典の成り立ちを紹介する動画を流す。教皇ヨハネ・パウロ2世とベネディクト16世から編纂室に贈られた祝辞入りの写真や、両教皇に謁見し大事典を献呈する、第2代編集長の高柳俊一名誉教授（イエズス会師）の写真なども公開している。

一方、図書館1階では、困難を極めた編集過程や新聞・雑誌の報道の様子に加え、貴重な手書きのオリジナル原稿などを紹介。他の百科事典と比較ができるコーナーも設けている。

神学から自然科学まで網羅

オリジナル原稿を展示

また、それぞれの会場で、両方の展示を見ながら解くク

スワード問題を配布している。

▼会期…8月7日(土)～
※図書館の会期は10月22日(金)まで

上智大学通信 第454号

(2021年7月10日発行)